

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 5月24日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日	備考
1	1号機	換気空調系サービス建屋給気処理装置扉において、空気の吸い込み(2箇所、汚染無し)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、汚染のないことをダスト測定により確認している。	GⅢ	5月20日	
2	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)点検時のL側過給機組立作業において、フィン根元部に割れが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、点検期間中に修理を実施することから、他の非常用ディーゼル発電設備の点検時期に影響はない。	GⅢ	5月20日	2021.07.20 記載誤りにより グレード変更 GⅡ→GⅢ
3	その他	廃棄体データ管理システム(固体廃棄物ドラム缶の管理システム)において、「レイドコントロール異常」警報発生が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、本システムを使用出来ないことから、固体廃棄物貯蔵庫へのドラム缶搬入作業を停止している。	GⅢ	5月18日	